

「広域地方計画」は広域ブロックの将来像や地域戦略等を、「地方ブロックの社会資本の重点整備方針(地方重点方針)」はこの実現に向けた社会資本整備の具体的な方針を定めるもの。

「広域地方計画」と「地方重点方針」は、まさに「車の両輪」となって機能するもの。

	広域地方計画 ～ブロックの国土形成に係る総合的・基本的計画～	地方重点方針 ～地方ブロックの社会資本整備の具体的方針～
目的	新たな国土形成計画が目指す「多様な広域ブロックが自立的に発展する国土の構築」の具体化を図るため、広域ブロックにおける <b>国土の利用、整備及び保全を推進するための総合的かつ基本的な計画</b> として定めるもの。	各地方の特性に応じて社会資本を重点的、効率的かつ効果的に整備し、適切に維持管理・更新していくため、広域地方計画に示す地方ブロックの方向性や地域戦略の実現に向け、地方ブロックの <b>社会資本整備の具体的な方針</b> を示すもの。
計画の対象	<b>国土の利用、整備及び保全に関する</b> 府省にまたがる <b>施策全般</b>	道路、空港、港湾、下水道、河川等の <b>社会資本整備事業</b>
計画期間	21世紀前半期を展望しつつ、今後 <b>概ね10年間</b>	<b>H20～24年度の5年間</b>
対象地域	<b>全国8ブロック</b>	広域地方計画の8ブロックに北海道と沖縄を加えた <b>全国10ブロック</b>
根拠法	国土形成計画法	社会資本整備重点計画(閣議決定)
計画に盛込む内容(案)	国土の形成に関する <b>方針</b> 国土の形成に関する <b>目標</b> 広域の見地から必要と認められる <b>主要な施策</b> 方針・目標の実現に必要な <b>プロジェクト</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         「産業の国際競争力強化プロジェクト」、「中山間地域等の活性化プロジェクト」など、地域の実情に即した政策課題についてのソフト・ハード一体となった<b>施策パッケージ</b> </div>	現状と課題 目指すべき <b>将来の姿</b> 社会資本の <b>重点事項</b> 地方 <b>重点目標</b> (重点目標の達成度を評価し、わかりやすく示すための) <b>指標</b> (目標達成のための具体的な取組として地方を代表又は地域を支える) <b>主要事業・施策</b>

【指標の例】

・汚水処理人口普及率	% (H19)	% (H24)
・床上浸水の恐れがある戸数	万戸 (H19)	万戸 (H24)
・特定道路のバリアフリー化率	% (H19)	% (H24)